旭川市立東町小学校　学校だより

東町っ子

令和７年　開校記念日特別号

旭川市豊岡３条１丁目 2-20　TEL：0166-32-3296
http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/higashimachi-els/

今年は開校71周年になります。

東町小クイズに全問正解して，東町っ子博士になろう！

レベル1

Q1　東町小学校の校舎が完成したのはいつ？

①　4月17日　　②　9月1日　　③　10月21日

Q2　第１回卒業式で卒業した６年生は何人？

①　３９人　　②　７１人　　③　１６６人

Q3　昔、学校の前を走っていた乗り物は？

①　汽車　　②　電車　　③　新幹線

レベル2

Q4　校章にえがかれている植物は？

①　サクラ　　②　コスモス　　③　イネ

Q5　できた当時、全道一の大きさと言われ今もある遊具は？

①　ジャングルジム　　②　うんてい　　③　ブランコ

Q6　昔、学校で飼育していた動物は？

①　シマリス　　②　キツネリス　　③　タヌキリス

レベル3

Q7　開校当時の学校にあった教材は、地図1本とボール数個と？

①　温度計2本　　②　オルガン2台　　③　自転車2台

Q8　昔、ろう下に作られたのは？

①　映画館　　②　水族館　　③　科学館

Q9　新庄校長先生は、何代目の校長先生かな？

①　3代目　　②　26代目　　③　36代目

クイズの答え　Q1③ Q2① Q3② Q4③ Q5① Q6② Q7② Q8③ Q9②

旭川市立東町小学校　７１歳　おめでとう！

みなさんの通っている“東町小学校”は、昭和29年９月に、当時の光陽中学校の校舎の一部を借りて誕生しました。初代「古屋」校長先生のもと児童数294名で教育活動がスタートしました。

翌年の昭和30年には、新校舎が完成し、校章も制定、続いてグラウンド造成・給食開始（昭和31年）、校旗（昭和33年）、体育館・校歌（昭和34年）と、学校全体の完成までは5年もかかりました。

学校名は、当時の地名の「東町」がそのまま使われています。

児童数は、多い時では、１年から６年まで約1,800名の仲間がともに学んだ時期もあり、昨年末で卒業生は7,500名を超え、現在、全国で活躍しています。

卒業生の中には、「お母さんといっしょ7代目 歌のおにいさん 坂田おさむ 先輩」や「現在も週刊モーニングで連載をかかえる漫画家 藤田和日郎 先輩」もいます。

そんな多くの先輩方の努力や苦労を基盤にしながら、現在の「輝かしい伝統と豊かな校風」が作られてきました。

今年は開校71周年。３月には、今の校舎が完成して40年目をむかえました。東町っ子として出会えたことを大切にして、教育目標にある「たくましく未来を切り拓く子」として成長できるよう、一層の努力を共にしていきたいと思います。

知・情・意のバランスのとれた子どもの成長を理想とし(三角形)、開拓精神＝挑戦しようという気持ち＝をいつまでも持ち続けようという願いを稲穂で表現した

Design by 仁田原先生

初代校長 古屋栄松氏

この歴史と伝統のある“東町小学校”の児童・保護者の一人として、先輩方の頑張りに思いをはせるとともに、よい伝統を受け継ぎながらも、新たな歴史＝未来を「仲間と協力して作っていこう」「困難なことに挑戦してみよう」という気持ちを高めるきっかけとしての開校記念日になってほしいものです。

開校記念日　９月１日

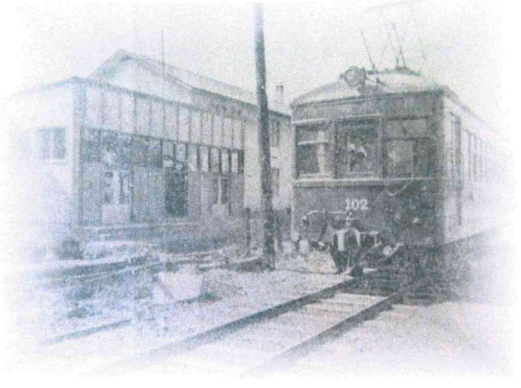
今とはずいぶん
ちがうね～

開校した頃の東町小学校

昭和30年10月21日、校舎が完成しました。まだ、体育館もグラウンドもありません。周りにあるのは、畑だけです。

昭和30年6月8日、第1回の運動会が行われました。上の写真は玉入れの様子・・・ではありません。玉を入れるかごが見えません。かわりに、風船らしきものが２つ見えます。玉をぶつけて、はやく風船を割るという競技のようです。右の写真は、障害物競走でしょうか。“わら”でできた障害物をくぐり抜けようとしています。子どもたちの服装も、今とは違いますね。写真ではよくわかりませんが、はいているのは運動靴ではなく、“足袋（たび）”です。体育の時間は運動靴ですが、運動会では、足袋をはく人が多くいました。足袋の方がはやく走れるという話もありました。

昭和29年9月1日、当時の朝日小学校から２２０名、啓明小学校から７１名、その他校から３名が編入し、**全校生294名で東町小学校がスタート**しました。写真は、開校式典（９月２０日）の様子です。とてもきゅうくつそうですね。学校はスタートしましたが、まだ校舎ができていなかったので、**光陽中学校の校舎**を借りていました。



昭和30年3月21日、第1回卒業式が行われ、３９名が卒業していきました。校舎はまだできていないので、光陽中学校の体育館で行いました。

昭和31年、グラウンドが完成し、遊具も取り付けられました。すべり台の階段には、待ちに待った子どもたちでいっぱいです。楽しそうですね。

びっくり！

昭和42年の写真です。児童玄関のすぐ前を通っているのは何と！**電車**です。正式な踏切もない線路を渡って通学する児童も多く、改善を望む声が高まっていたそうです。

昭和31年11月11日、朝日小学校から６学級２７３名が編入して、一気に全校生の数が増えました。写真は対面式の様子です。

昭和39年、352名の1年生が入学し、全校生は1853名にもなりました。児童数が多くなりすぎたので、１１月に**千代田小学校が開校**し、東町小学校から４２１名が移っていきました。毎日一緒に勉強したり遊んだりしたお友達とお別れするのは、とても寂しかったことでしょうね。さらに、昭和４１年１０月には、**豊岡小学校が開校**して３３０名が移り、**朝日小学校**にも５１名が移っていきました。そして、昭和４６年１月には**東栄小学校が開校**して、１５４名が移るとともに**旭川第三小学校**にも１２名が移っていきました。

昭和42年、全国学校植林環境美化コンクールで特選、農林大臣賞を受賞しました。今も緑豊かな東町小の庭は、多くの方々の力で何年もかけてつくられたものです。